

平成29年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
30	県立光南高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
総合学科	45%程度	<p>総合学科を設置する本校は、生徒一人ひとりの個性を伸ばす「人間主義教育」を基本とし、皆さんの様々な夢の実現を支援する高校です。2年次より、次の6つの系列を中心に、多数の選択科目の中から、自分だけの時間割を作成し、進路実現のために学習します。</p> <p><6つの系列></p> <p>文理進学系列、体育系列、家庭系列、テクノアート系列（音楽・美術）、情報ビジネス系列、福祉介護系列</p> <p>また、本校の目指す教育として次の4点を掲げています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大学等への進学を実現する教育 ○ 多様な資格取得ができる教育 ○ 個性的な才能を伸ばす教育 ○ 部活動に打ち込める教育 <p>よって、本校で学ぶ動機・理由が明確であり、健康で個性豊かな、次のような生徒の志願を期待しています。</p>	総合学科を設置する本校を志願する理由、自分の夢を実現するために、本校で何をどのように学びたいか等について、志願者本人が記載する。	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は65点満点とし、合計200点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、点数化する。	志願者を多面的に評価する観点から、自己の個性や良さをアピールさせるパーソナルプレゼンテーションを実施する。 パーソナルプレゼンテーションについては、点数化する。	

平成29年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
30	県立光南高等学校	全日制

		<p>(i) 学業</p> <p>中学校の学習の成果を生かし、入学後も意欲的に学習に取り組み、大学等への進学を希望する者</p> <p>① 学業全般の成績が優れている者</p> <p>② 特定の教科の成績が特に優れている者</p> <p>(ii) 部活動</p> <p>本校の指定する部活動において優れた実績または資質を有し、入学後も当該部活動を3か年継続する意志が強固であり、学業と部活動を両立できる者</p> <p>(iii) その他</p> <p>スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、資格、特技等においてアピールできるものがあり、その成果や経験を生かし、入学後も意欲的に学習や特別活動等に取り組む者</p>					
--	--	---	--	--	--	--	--

平成29年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
30	県立光南高等学校	全日制

Ⅱ 期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
総合学科	(200)	5教科とする。学力検査の満点は250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点、「特別活動等の記録」は55点満点とし、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、点数化する。	同等とする。	

Ⅲ 期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は65点満点とし、合計200点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、英語）を含む。 面接については、点数化する。	作文(50分)を実施する。 与えられたテーマについて、540～600字で自分の思いや感想を述べる作文とする。 作文については、点数化する。	

平成29年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
30	県立光南高等学校	全日制

外国人生徒等に係る特別枠選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	そ の 他	
総合学科	若干名	<p>「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。</p> <p>ただし、本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。</p>	<p>与えられたテーマについて、日本語による作文(50 分)を実施する。作文については、点数化する。</p>	<p>日本語による個人面接を実施する。面接については、点数化する。</p>	<p>日本語の問題による基礎学力検査(数学 25 分、英語 25 分)を実施する。基礎学力検査については点数化する。</p>	